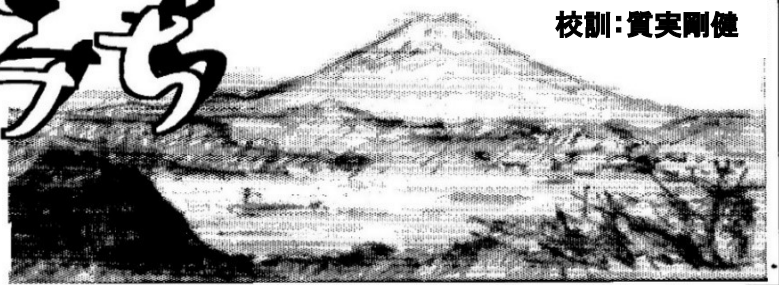


さかみち

大島町立第二中学校校報
通巻 454 号 6 月 25 日

令和7年度第 3号
校訓: 質実剛健

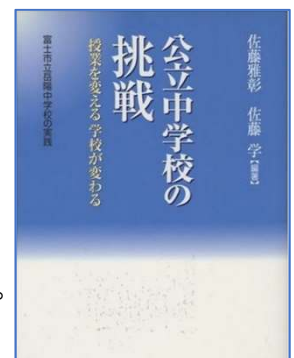


生徒が主役となり、一人一人が輝ける学校へ
～佐藤 学 『公立中学校の挑戦』を読んで～

副校長 長津 秀和

富士市立岳陽中学校はかつて、不登校の生徒が多く、大人に対して強い不信感を抱く生徒が複数存在する学校であった。本書は、そうした状況にあった学校を変革へと導いた実践の記録である。著者である佐藤学氏は、「学校を変えるには、授業を変えなければならない」と提言している。

従来、中学校改革といえば、生活指導・進路指導・部活動指導といった「三つの指導」を柱とした心の教育が重視されてきた。しかし、それだけでは状況の改善は難しく、成果も限定的であった。佐藤氏はそのような従来の発想を見直し、「授業こそが学校の中心である」との原点に立ち返った。教育の中軸を「学びの創造」と「授業の改革」へとシフトさせることで、学校全体が大きく生まれ変わったのである。



この新たな教育のビジョンを、佐藤氏は「学びの共同体」と呼んでいる。そして、その実現を支える三つの柱として、「授業改革」「校内研修の充実」「教職員の同僚性の育成」を挙げている。

授業改革の第一歩として行われたのは、教師のテンションを意識的に下げるという試みであった。教師が熱心に教えれば教えるほど、生徒はかえって受け身となり、学習への意欲を失ってしまうという逆説的な現象がある。そこで、あえて教師のテンションを下げることで、生徒が主体的に学びに向かう姿勢を引き出したのである。加えて、学びを深める工夫として、教室の机をコの字型に配置し、生徒同士が互いの顔を見ながら学習できるようにした。これは、生徒が教師と向き合うのではなく、生徒同士が向き合うことで、「教わる学習」から「学び合う学習」への転換を促すためである。これこそが授業改革の核心である。

しかし、机の配置を変えるだけでは不十分である。学びの質を高めるためには、「活動的であり、共同的であり、表現を共有できること」が求められる。そのため、常に授業と生徒の生活とをつなげ、学びを連続させる工夫が必要である。こうした取組により、生徒の授業離れは次第に減少し、学習への意欲も向上していった。従来困難であった生活指導も、授業改革によって未然に防がれるようになったのである。

佐藤氏の提言の根底には、「学校の主役は子供である」という明確な視点がある。しかし現実には、学力向上を最重要項目とするあまり、「学校は教える場である」とする教師中心の意識がいまだ根強く残っているように感じられる。学校改革を推進するためには、この視点を、「学校は生徒が学ぶ場である」という意識へと転換していくことが必要であろう。

その実現のために最も重要なのが、「教室を開く」ことだと私は思う。教室を開放し、同僚のみならず保護者や地域の人々にも教室を見てもらうことで、子供の学びが本当に成立しているかどうかを、常に問い直す姿勢が求められる。

本書を読み、改めて教師は「教える専門家」ではなく、「学びの専門家」であるべきだと感じた。子供のために何ができるかを常に考え、日々学び続ける教師が増えれば、学校は自然と変化していくと考える。私自身もまた、生徒を信頼し、生徒が主体的に活躍できる場を数多く創出していけるよう努めたい。そして、自己の教育実践を省察しながら成長を目指す「省察的实践家」として、常に自らの在り方を問い続ける教師でありたい。

中体連・夏季研修大会（6月7日）①

ソフトテニス部

〈男子個人戦〉優勝 **・***ペア

〈女子個人戦〉優勝 **・***ペア

〈女子団体戦〉優勝

この結果、個人戦の**・***ペア、**・***ペア、団体戦女子の都大会出場が決定しました。

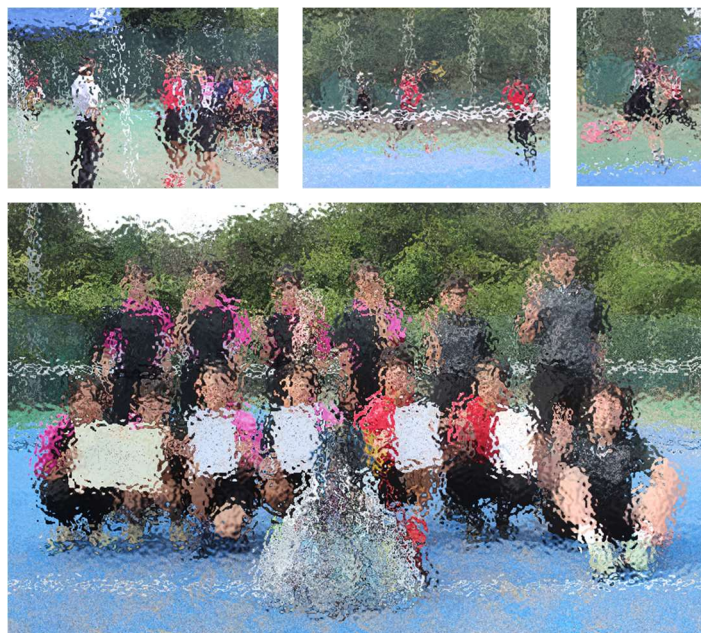
男子団体戦は合同チームで出場します。

ソフトテニス部キャプテン

3年 ****

私たちソフトテニス部は、6月7日に行われた中体連大会で女子個人戦・男子個人戦・女子団体戦で優勝することができました。ご声援ありがとうございました。

これから、日々の部活動で「一球一球」大切に打ち、周りの方々への感謝をプレーの姿で表していきたいと思います。



野球部

〈3校合同紅白戦〉

Aチーム 4 — 6 Bチーム

〈エキシビジョンマッチ〉

大島連合チーム 1 — 7 大島大人合同チーム

野球部主将 3年 ****

今回の大会を通して、たくさんの課題を見つけました。打撃、守備、走塁以外にも、ベンチワークの難しさなども知ることができました。今大会で出た課題を解決できるように、これからの練習に精一杯取り組んでいきます。そして、都大会で後悔のないプレーができるように、日々の練習を大切にします。たくさんのご声援ありがとうございました。

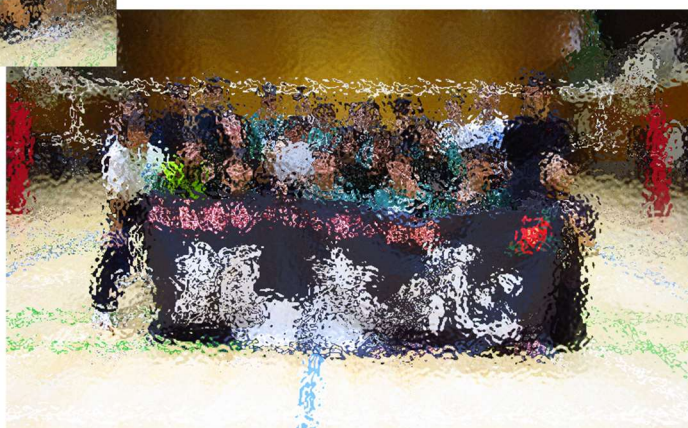


中体連・夏季研修大会（6月7日）②

バレーボール部

大島連合 vs 海洋国際高校

セットカウント 2 - 1



連合キャプテン 二中 ****

今回の大会では連合チームの強みも課題も見つけることができました。

試合に慣れていない選手もコートで活躍する姿が見られて良かったです。

島嶼・都大会に向けて、これからの練習も頑張ります。

サッカー部

〈選手権夏季研修大会〉

一中 2 - 1 二中・三中



【****】

50分間走り切る体力と決定力がなく、1点しか取ることができなかった。夏の大会までに攻守で活躍できる体力と高い決定力を身に付けたい。

【****】

サイドからのクロスに課題を残した。シュートチャンスでは積極的にゴール狙っていきたい。

【****】

仲間につなげるパスや攻撃参加が少なかった。走りきる体力を付け、疲れていても声を出してチームを支えられる選手になりたい。

～ 島しょ大会・都大会日程 ～

野 球	7月21日～	都大会	駒沢球場、上井草 G 他
サッカー	7月21日、22日	島しょ大会	八潮グラウンド、新砂グラウンド
	7月23日～30日	都大会	駒沢第二グラウンド 他
バレーボール	7月19日	島しょ大会	各中学校体育館
	7月20日～	都大会	東京体育館
ソフトテニス	7月20日～	都大会	有明テニスの森、駒沢公園 他
柔 道	7月29日	都大会	東京武道館



7月の行事予定

学校教育目標：のびやかで、あたたかい心
深く考え、自ら学ぶ力
健やかな身体とたくましい体力

日	曜	行事	給食	日	曜	行事	給食
30	月	生徒朝礼 公開授業週間	◎	16	水	ALT 3年海国訪問	◎
1	火		◎	17	木	SC 大掃除	◎
2	水	ALT 校内研修会	◎	18	金	終業式	
3	木	SC みんなが先生	◎	19	土	島しょ大会、選手権都大会	
4	金	1,2年保護者会 3年面談	◎	20	日		
5	土	P T A草刈り 15:00～		21	月	～海の日～	
6	日			22	火		
7	月	朝礼 生徒会レク 避難訓練	◎	23	水		
8	火		◎	24	木		
9	水	ALT 職員会議	◎	25	金		
10	木		◎	26	土	校内水泳記録会	
11	金	SC	◎	27	日		
12	土			28	月		
13	日			29	火		
14	月	講話朝礼	◎	30	水	町水泳大会	
15	火		◎	31	木	(予備日)	

公開授業週間

6月30日(月)から7月4日(金)まで、学校公開週間を実施します。短時間でも構いませんので、都合のつく時に学校にお越し頂き、生徒の学習や休み時間の様子をご参観ください。

＊時間割は、学年便り等でご確認ください。

4日(金)は1,2年保護者会があります。
3年生は三者面談が始まります。

校内水泳記録会

7月26日(土)9時から校内水泳記録会を予定しています。この夏、各自が目標をもって取り組んでいきます。是非とも学校にお越しいただき、温かい声援をお願いします。
＊熱中症対策にご留意ください。

7月30日(水)に大島町水泳大会が予定されています。二中生の活躍に乞うご期待！

【6月の学校行事】

6月2日(月)セーフティ教室(交通事故防止)

体育館で実際に映像を見たり、大島警察の方から話を聞くことで、交通事故の怖さを学びました。

自転車通学が多いので、安全に登下校できているようにこの体験を活かしてほしいと思います。



6月12日(木) 避難訓練(不審者対応)

大島警察に協力していただき不審者が来たときの対応を学びました。

実際に起こった時に慌ててしまわずに、落ち着いて避難できるよう、事前に訓練でしっかりと対応を確認しました。

